

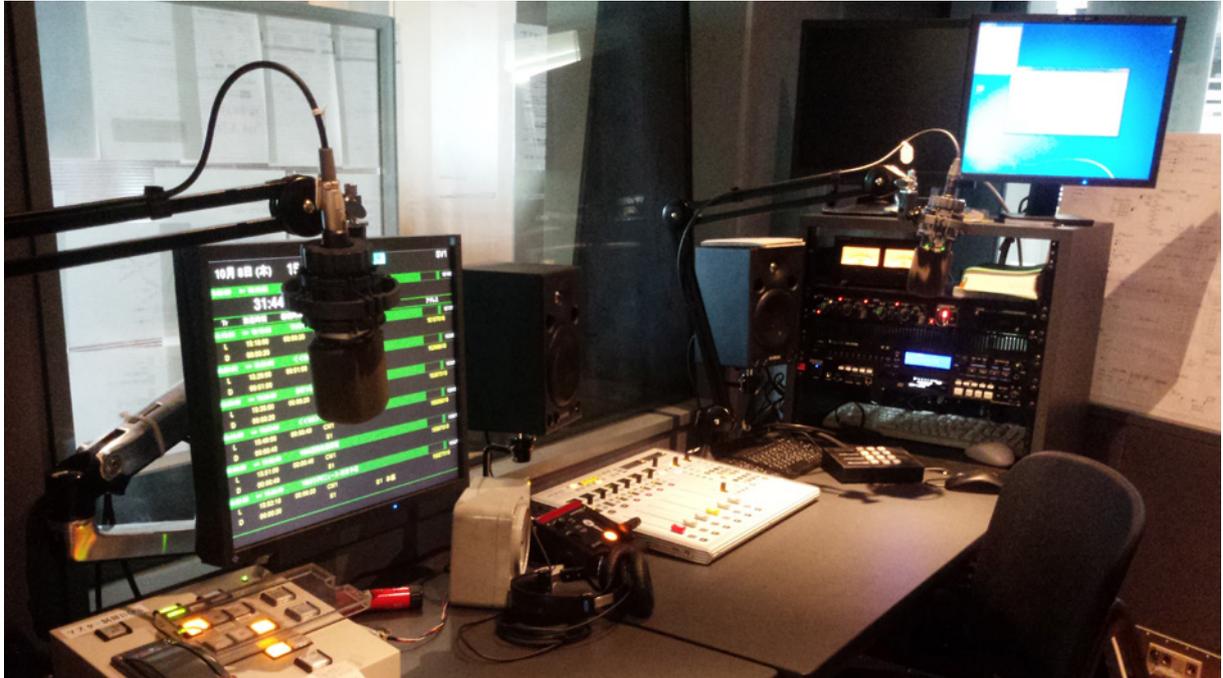
OnAir 1500 ユーザーレポート

株式会社 山梨放送 様

OnAir 1500-6F



A1 ブース、登録室を OnAir 1500 で更新



株式会社山梨放送
放送本部 技術部
制作グループ
梶原 雅史

A1 と登録室

2015年のラジオマスター更新に伴い、ワンマンブース (A1) 及び素材登録室 (登録室) の更新を行いました。A1 は、緊急時の強制割り込みブース兼ナレーションなどのコメント収録ブースとして使用しています。登録室の方は、コメント・ナレーションの収録、簡単な番組の一本化編集までを行う部屋として使用しています。いずれのブースも、アナウンサーもしくはディレクターが一人でオペレートするワンマンブースになります。

機材選定において重視した点

- ・狭いブースなのでコンパクトに収まりつつ、ある程度の拡張性も備えていること
 - ・新人アナウンサーや、技術的に詳しくない人が一人で使用するので、操作がわかりやすいこと
 - ・なるべくシンプルな見た目でありながら、EQ や COMP などの細かな設定も可能であること
 - ・製品の信頼性とサポートの体制が充実していること
- 以上が機材選定の条件となりました。

選択理由

いくつかの候補の中から OnAir 1500 を選んだ理由としましては、上述の条件を同機が満たしていたからです。具体的には、シンプルな見た目にもかかわらず細かな設定ができ、また、スナップショットですぐに各用途の設定を呼び出せること、GPIO など外部機器との拡張性にも優れていること、入出力や DSP 部をラックに納められるので、狭いブースの中でも操作デスクのレイアウトに自由度が高いこと、また、操作デスク面が大変わかりやすく、初見でもすぐにオペレートができるといったところです。そして、こちらの要望を十分理解していただき、親身になって一緒にシステムを考えて

いただいたメーカーさんの姿勢と対応も大きな選択理由でした。

約 1 年使用して

昨年 11 月に導入以来、ほぼ毎日稼働しています。導入時に要望に沿ったカスタムスイッチ設定をしていただいた事と、トレーニングも丁寧にしていただいたので、若手アナウンサーが一人で使用する事が多いのですが、まったくトラブルもなく機械に疎い新人アナさんもすんなりオペレートに入れました。また、ナレーションの音質も格段に良くなったと好評です。

今回の更新に当たり、設計段階より何度も足を運んでいただき、多大なるご協力をいただきましたスチューダー・ジャパン・プロロードキャスト様、スタジオイクイップメント様には大変感謝しており、心より御礼申し上げます。

